「ミニ・生命のメッセージ」・「交通事故 被害者の作品」が伝える交通安全展

あなたの心にありますか?

交通事故事故等で理不尽に生命(いのち)を奪われた方々のパ ネル(メッセジャー)と事故で重篤な後遺障害を被られたの 中、日々を過ごされている方々の作品を展示しております。

子全運転











(メッセンジャーの足下に は彼らの生きていた証の遺品 の「靴」を置いております。)

令和6年2月14日(水)~18日(日)

※入場無料 時間: 9時30分から19時迄(土・日は、9時30分から17時迄) ※人場無料会場: 新潟県立図書館 1階エントランスギャラリー (〒950-8602新潟市中央区女池南3-1-2)

(独) 自動車事故対策機構(ナスバ)

共催:特定非営利活動法人いのちのミュージアム

後援:国土交通省北陸信越運輸局、新潟県、新潟県警察本部

(公社) にいがた被害者支援センター

(公社) 新潟県トラック協会、(公社) 新潟県バス協会、

(一社) 新潟県ハイヤー・タクシー協会(順不同)

交通事故等の犠牲者となった方々の素顔や、家族の綴ったメッセージが添えられた一人ひとり等身大の人型

パネル(メッセンジャー)と、彼らの生きた証の象徴である遺品の「靴」等を展示すること及び、事故で重篤な後遺障害に被られた中、 日々を過ごされている方々や親を亡くした交通遺児等の作品を今回展示しています。

交通事故は、犠牲となった被害者の日常や人生を奪い、家族や友人など多くの方が精神的に傷つき悲しむこととなります。よって、県民の方に対し、交通事故の犠牲者を減らすために被害者の想いを感じていただくことで、交通安全への意識の向上に寄与することができ ればと考えております。

●組織紹介(共催者、設営協力)

(独) 自動車事故対策機構(略称:ナスバ)~自動車事故被害者を「支える」、自動車事故を「防ぐ」、

自動車事故から「守る」の3つの業務を一体的に実施しています。

(NPO法人) いのちのミュージアム~ 特定非営利活動法人であり、文化・芸術・教育等の分野の人達とつながり、

「いのち」が守られる社会の実現を目指しています

●問い合わせ

独立行政法人 自動車事故対策機構新潟主管支所 古川・阿部 電話:025-283-1141 FAX:025-283-1143

取材申込については、裏面を記入のうえFAXにてお送りください。(裏面へ続く)